



資料提供	
平成21年4月9日	
提供者 (担当者)	地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター 食品開発研究所 (秋田 幸一 アキタ コウイチ)
電話	0859-44-6121

食品開発研究所での重油の所内漏出について（第3報）

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所（所長 秋田幸一 アキタ コウイチ）では、4月6日（月）に判明した施設内ボイラー配管からの重油漏出事故で、漏出した重油の浸透範囲を確認するため、敷地内でボーリング調査を行うこととしました。

なお、第1報および第2報後に判明した新たな事実と現在の状況は下記のとおりです。

記

- 1 4月9日（木）の作業終了時点で重油に汚染された土砂約7.5トン（累計）を撤去しました。
- 2 4月9日（木）機械室の床下に漏出した重油は床下約2mに達し、地下水と接していることが認められた。
- 3 鳥取県西部総合事務所生活環境局より、下記3点の指導を受けた。
 - ① 敷地内のボーリング調査を行うこと。
 - ② ボーリング箇所は、施設に隣接する河川側の敷地内の4箇所とすること。
 - ③ 当面の間、ボーリング箇所での監視調査を実施すること。
- 4 ボーリングは4月10日（金）午前9時より行うこととした。